



日高山脈博物館だより

HIDAKA MOUNTAINS MUSEUM NEWSLETTER

通算 第47号 2017.12.

日高山脈博物館は、道内唯一の地質と岩石の登録博物館！日高山脈の地質や岩石を生かした講座などを開催しています！

「石・鉱物・化石のお宝鑑定会 2017」開催しました！

日高山脈博物館の定番事業となる年1回の大鑑定会。15年連続15回目の開催です。

11月19日に、年1回の大鑑定会、『石・鉱物・化石のお宝鑑定会2017』を開催しました。

それぞれの専門家が、岩石・鉱物・化石を鑑定し、鑑定書を発行する内容で、今年で15年連続15回目の開催と、人気の高いイベントです。鑑定書は50枚発行し、鑑定した石は100資料以上に上りました。

例年通り、一人で大量の岩石・化石を持ち込み、鑑定士と話して盛り上がる様子や、「他の方が持ってくる変わった石を見るのも楽しい」という参加者も毎年見られ、岩石・化石・鉱物の好きな方たちのコミュニティの場としても活用されています。このような場はほかにはなく、この鑑定会の重要性の一つでもあります。

鑑定会を開催することで、さらに岩石・鉱物・化石への興味の幅を広げることができそうです。この鑑定会は、もちろん来年も開催する予定です。日程等が決定しましたら、広報やホームページ等でお知らせいたします。なお、普段でも、学芸員が岩石の鑑定同定などを行なっておりますので、気になる岩石などがありましたら、ぜひお持ち込みください。



日高山脈ネイチャーセミナー 2017 岩石地質講座終了しました。

こちら博物館の特色あふれる岩石地質講座！10・11月で岩石地質講座全4回終了です。

10月14日に「日高山脈ジオサイト探訪」、11月5日に「岩石を顕微鏡で見てみよう」を開催しました。今年度の岩石地質講座は終了です。

「日高山脈ジオサイト探訪」では、日高の地質が続いている平取町まで足を運び、日高の地質を学ぶための新しい観点を学習しました。晴天に恵まれ、さまざまな地質露頭や河原の転石の観察のほか、思い思いの試料採取の時間もとることで、参加者の皆さんには、「来年も開催してほしい」と感想をいただきました。

「岩石を顕微鏡で見てみよう」は、岩石薄片という、岩石を新聞紙よりも薄い0.03mmの厚さにし、顕微鏡で観察できるようにした試料を作成しました。岩石薄片作成は、難しいところもありますが、参加者の皆さんは、失敗せずに岩石薄片を作成でき（右下の写真は、参加者作成の薄片写真です）、岩石の新たな楽しみや美しさを実感したとの感想もいただきました。ぜひ当館のネイチャーセミナーで、地質や岩石を大いに楽しんでください！来年ももちろん開催予定です！



日高山脈博物館のホームページ上でも掲載しています。こちらでは、写真などがカラーとなっています。ぜひご利用下さい。…⇒ ホームページ (<http://www.town.hidaka.hokkaido.jp/hmc/>) の新着情報からどうぞ。